

# 早急な景気対策が望まれる 一年前に比べ景気「悪化」57.9%

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の193社。2位が「ニーズの変化への対応」の62社。「大企業の進出による競争の激化」と「取引条件の悪化」が同数の54社で3位。
- ★ 「今後、政府に対し、最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ（政治課題）は？」という問いに対し、圧倒的多数の74.5%（178社）が「景気対策」と回答。2位が5.9%（14社）の「円高・デフレ対策」で、3位が4.2%（10社）の「財政再建」と、いかに事業所が「景気対策」を望んでいるかを表す結果となった。
- ★ 「現在の雇用人員」について、80.4%（185社）が「適正」と回答。「過剰」の6.5%（15社）に対し、「不足」は2倍の13.0%（30社）だった。

平成22年7～9月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

## 三次商工会議所

平成22年10月に実施した第82回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が82回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は246社（小売業76社、卸売業31社、製造業34社、建設業58社、運輸・交通業16社、観光・サービス業31社）で回収率は49.2%。

### 【概況】

今期（7～9月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲29.9と、3ヶ月前の前回調査▲36.1から6.2ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の1.2%、「やや好転」が18.0%で、逆に「やや悪化」が36.5%、「かなり悪化」が12.7%だった。同様に、売上DIも5.5ポイント改善して▲28.7。採算DIについても2.3ポイント改善して▲41.4。原材料（商品）仕入価格は20.2から14.6と若干低下傾向。

今回事業所に対し、「現在の景気と一年前の景気」について尋ねたところ、6割弱の57.9%（140社）が「悪化」と回答。「改善」と回答したのは9.5%（23社）に過ぎず、「不変」の32.6%（79社）と合わせ、9割以上が依然として厳しい景気認識を持っていることが浮き彫りになった。そんな中、「今後、政府に対し、最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ（政治課題）」では、4分の3にあたる74.5%（178社）が「景気対策」を挙げた。ただ、「新内閣への期待」については、9割弱の88.2%（134社）が「期待できない」と回答しているのが実状であり、菅内閣には、今後、中小・零細企業が景気回復を実感できる施策を期待したい。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

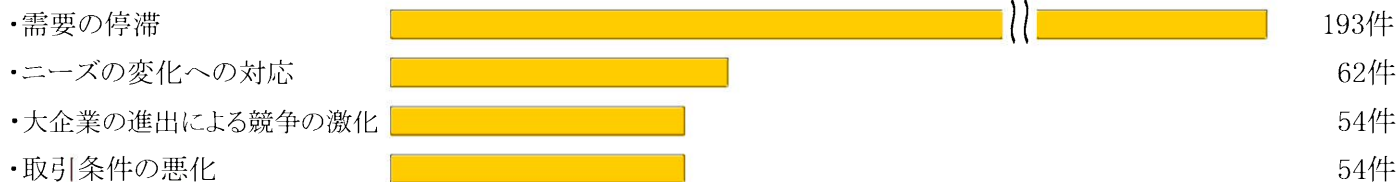
**業況**は、全業種合計で今期▲29.9。業種別では、改善幅に差はあるものの、小売業、卸売業、建設業、観光・サービス業の4業種で改善。ただ、先行き見通しについては、小売業、製造業、運輸・交通業、観光・サービス業の4業種で悪化すると予測し、先行き不安感は拭えない。

**売上**は、全業種合計で今期▲28.7。業種別では、小売業、製造業、建設業、観光・サービス業の4業種で改善。増加理由で最も多いのが「季節的な増加」だったが、今回は自由記載で、自動車小売業を中心に「エコカー補助金」という回答も多く、9月のエコカー補助金終了が、売上増に繋がったようである。

**原材料(商品)仕入価格**は、全業種合計で今期14.6。回答数は少ないが、運輸・交通業が66.7から7.7と大幅な減少をしており、ガソリン・軽油価格が下落したように思われる。

**採算**は、全業種合計で今期▲41.4。業種別では、卸売業、製造業、運輸・交通業、観光・サービス業の4業種で悪化。公共事業の減少や景気低迷による個人消費の減少や低価格志向を背景に中小・零細企業の収益確保は依然として厳しい。

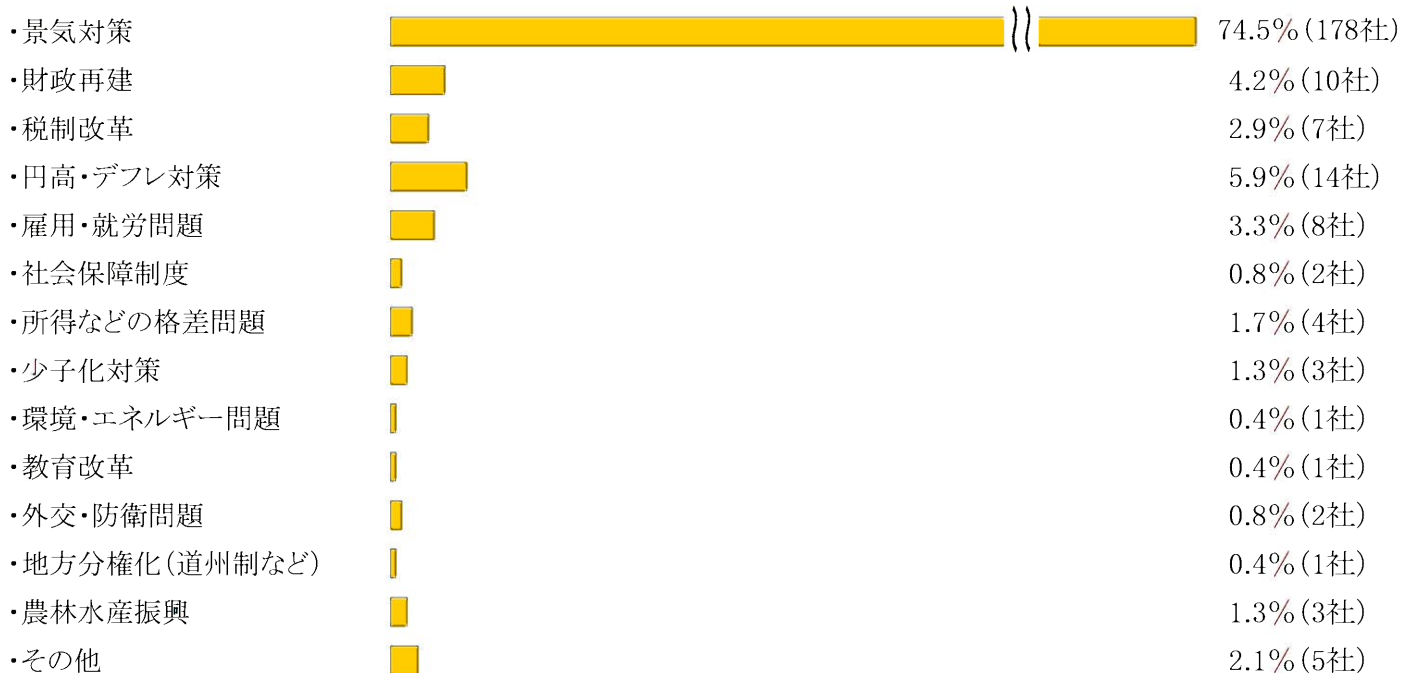
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



【景気は一年前に比べると？】



【今後、政府に対し、最も重点をおいて取り組んでほしいテーマ(政治課題)は？】



【新内閣は期待できますか？】



【現在の雇用人員をどのようにお考えでしょうか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 29.9	▲ 31.1
小売業	▲ 31.6	▲ 34.7
卸売業	▲ 3.2	3.2
製造業	▲ 20.6	▲ 30.3
建設業	▲ 41.4	▲ 33.3
運輸・交通	▲ 37.5	▲ 43.8
サービス業	▲ 37.9	▲ 48.3

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 28.7	▲ 30.4
小売業	▲ 28.0	▲ 29.6
卸売業	▲ 6.5	0.0
製造業	▲ 11.8	▲ 27.3
建設業	▲ 43.1	▲ 33.3
運輸・交通	▲ 31.3	▲ 43.8
サービス業	▲ 43.3	▲ 55.2

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

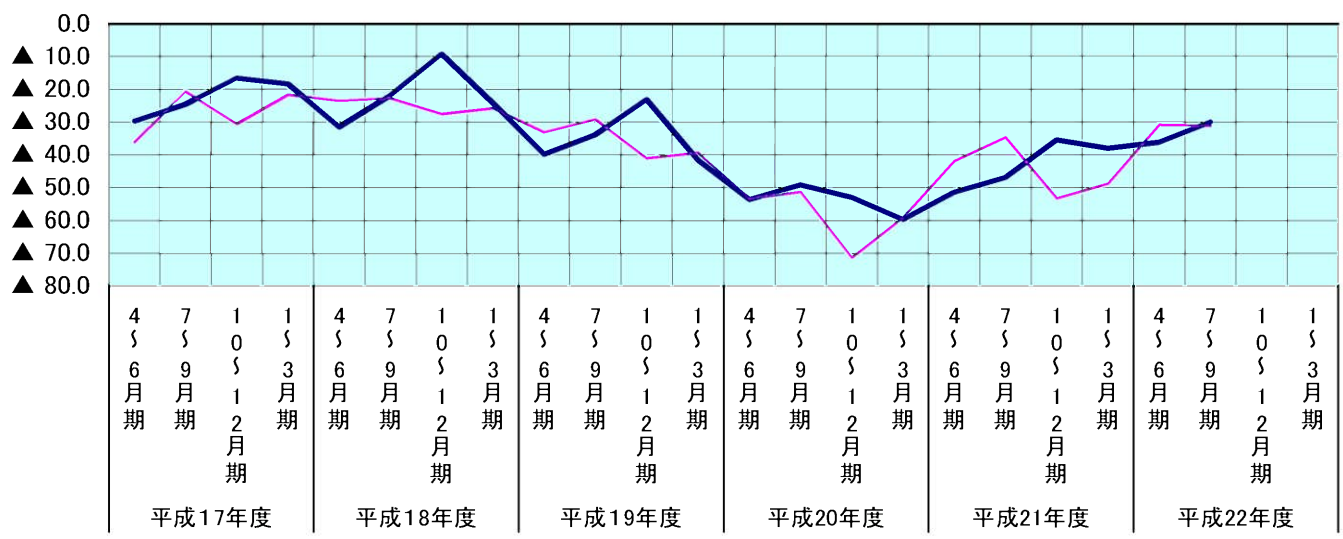
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 41.4	▲ 46.6
小売業	▲ 39.5	▲ 48.6
卸売業	▲ 22.6	▲ 9.7
製造業	▲ 23.5	▲ 42.4
建設業	▲ 55.2	▲ 49.1
運輸・交通	▲ 56.3	▲ 56.3
サービス業	▲ 51.7	▲ 75.9

(好転割合－悪化割合)

# 全業種

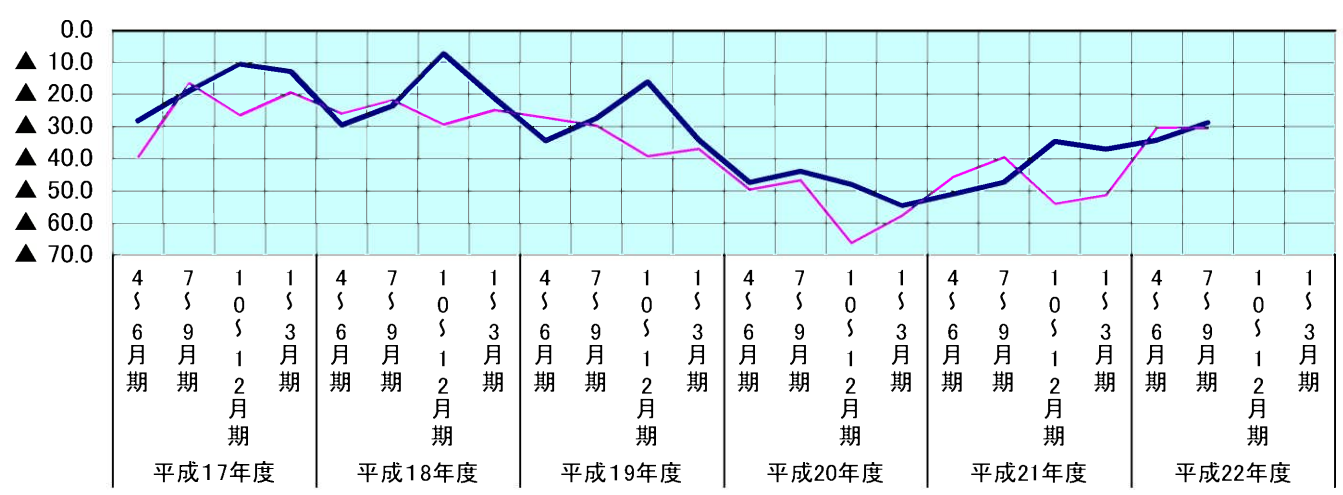
## 業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



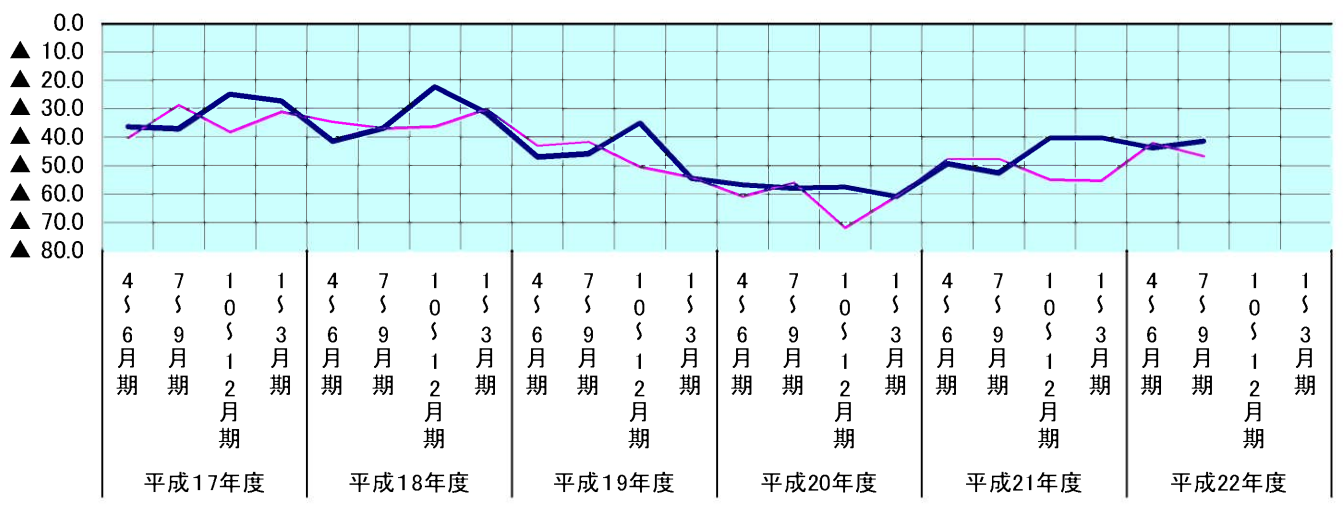
## 売上D.I.の推移

前期比 来期見通し










































## 採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い